

認知症ガイド



チェックが多いページを見てみましょう！

- ☐ 数日前のことでも、身に覚えがなく忘れることがある
- ☐ 今日が何日なのか、わからなくなることが増えてきた
- ☐ 常用薬の残りが増えてきた
- ☐ 小銭がたくさんあっても、お札だけで支払いをする
- ☐ 冷蔵庫にカラの皿やリモコンなどをしまう間違いがある

2
ページ

- ☐ 食事したのに食べていないと言うなど、直前のことでも覚えがない
- ☐ 今いる場所がわからなくなり、慣れた場所で迷うこともある
- ☐ 調理や服薬、金銭管理が一人でできない
- ☐ 季節に合った服が選べない
- ☐ 着替えや入浴などに声かけや手伝いが必要

3
ページ

- ☐ 親しい人のことを間違えることがある
- ☐ 日時や場所がほぼわからない
- ☐ 音は聞こえていても会話のやりとりが難しい
- ☐ 着替えの大半に手助けや介護が必要
- ☐ トイレの失敗が増えた

4
ページ



南区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会

監修：南医療生協 かなめ病院 医師 神田 茂



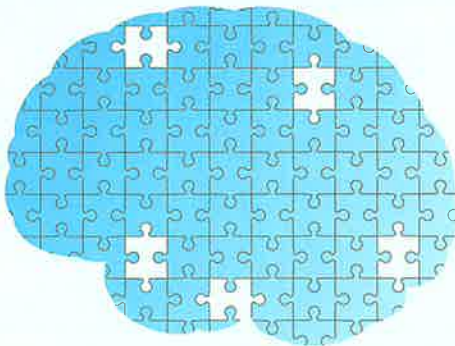


このガイドは認知症の進行状況に合わせて、認知症のある方やそのご家族が利用できる社会資源や介護サービスをまとめたものです。認知症の原因となる疾患やお体の状況などにより、経過は異なりますが、今後を見通す参考にしてください。

認知症は脳の病気によって起こる症状です

加齢による もの忘れのイメージ

記憶の流れ



⇨体験の一部を忘れる
(出来事の一部)

*加齢による“もの忘れ”

- ・体験の一部を忘れる(例: 昨夜のおかず)
- ・ヒントを与えられると思い出せる
- ・時間や場所などは正しく認識
- ・日常生活に支障はない

アルツハイマー型認知症の もの忘れのイメージ

記憶の流れ



⇨体験全体を忘れる

*アルツハイマー型認知症の“もの忘れ”

- ・体験全体を忘れる(例: 昨夜ごはんを食べたこと)
- ・新しい出来事を記憶できない
- ・ヒントを与られても思い出せない
- ・時間や場所などの認識が混乱
- ・日常生活に支障がある

アルツハイマー型認知症は症状が少しずつ進んでいくのが特徴です



ひょっとして認知症？



ケアの ポイント

- ・かかりつけ医やいきいき支援センターに相談しましょう
- ・介護保険(要支援・要介護の認定)を申請するなど、安心した生活が送れるよう環境を整えましょう
- ・社会参加の機会(認知症カフェ、高齢者・共生型サロンなど)をもち、進行を予防しましょう

家族の 心がまえ

- ・認知症や介護について学ぶ機会を持ちましょう
- ・一人で抱え込まないで介護仲間をつくりましょう
- ・身近な人には認知症について伝え、理解者や協力者をつくりましょう



【本人・家族を支援する主な社会資源やサービス】

相 談

かかりつけ医
もの忘れ検診 ▶5ページ
認知症疾患医療センター
いきいき支援センター
ケアマネジャー

参加してみよう

家族教室、家族サロン
もの忘れ相談
認知症カフェ
高齢者・共生型サロン
介護予防教室

介護保険サービス

訪問介護(ホームヘルプ)
通所介護(デイサービス)
訪問看護
福祉用具、住宅改修

見守り

民生委員、認知症サポーター

「認知症カフェ」で 歌うのが楽しみ！



メソソプラノの
歌声で周囲を魅了

「オペラ歌手
みたいな人がいる」
と講師は絶賛！

▶ 続きは 6 ページで

認知症カフェ



認知症のご本人やご家族、地域の人
や専門職など誰でも気軽に集まり、
仲間づくりや情報交換をすることが
できます。

* 南区認知症カフェ一覧はこちら ▶



神田先生より
ひとこと



『早く気づいて 緩やかに舵取り』

もの忘れがあっても趣味の
活動など好きなことには支
障ないように輝いています。
軽い運動を続けたり、地域
社会の中での居場所がある
と、認知機能や体力が維持
され、今までの暮らしの延
長線上で自分らしい人生を
まだまだ楽しめます。

ケアの
ポイント

見守りが必要



- ・ 早めに介護保険サービスや社会資源を利用しましょう
 - ・ 地域での見守りや支えあいも大切です
 - ・ 行動心理症状(ひとり歩き・興奮など)や身体合併症(肺炎など)の治療は、認知症疾患医療センターをはじめとする専門医療機関に相談しましょう
- ※専門医療機関については、いきいき支援センターにお問い合わせください

家族の
心がまえ

- ・ 家族教室や家族サロンなどに参加して、介護仲間をつくりましょう
- ・ 身近な人には認知症について伝え、理解者や協力者をつくりましょう



【本人・家族を支援する主な社会資源やサービス】

相 談

かかりつけ医
もの忘れ検診▶5ページ
認知症疾患医療センター
いきいき支援センター
ケアマネジャー

参加してみよう

家族教室、家族サロン
もの忘れ相談
認知症カフェ
高齢者・共生型サロン
介護予防教室

介護保険サービス

訪問介護(ホームヘルプ)
通所介護(デイサービス)
訪問看護
福祉用具、住宅改修
ショートステイ
小規模多機能型居宅介護
施設入所(グループホームなど)

デイサービスで
好きなことをとことん！

体を動かすことが苦手で「一日中寝ていたい」とよく話す。でも、小規模多機能型居宅介護を利用して週3日デイサービスに通う。

菜園の手入れ
には積極的

土いじりが
好きなもんで
ここに来るのが
楽しみ！



▶ 続きは 6 ページで

小規模多機能型居宅介護

デイサービスを中心に、ホームヘルプ、ショートステイを組み合わせ、在宅生活を支援するサービス。ケアマネジャー含め、ひとつの事業所が全てを担当します。

見守り

民生委員、認知症サポーター

神田先生より
ひとこと

『介護保険サー ビスで
安心安全』

服薬を忘れたら声をかけてもらうなど、ちょっとした支援があるだけでも気が楽になります。ゆとりをもって実りある生活をされていて羨ましいです。ちょっとした支援にはコツがあるので、認知症カフェなどで情報交換してみましょう。

手助け・介護が必要



ケアの ポイント

- ・医療や介護など様々なサービス（訪問診療・訪問介護等）を組み合わせ、ご自宅で利用できます
- ・施設入所も選択肢の一つです

家族の 心がまえ

- ・介護者自身の生活や健康を大切にしましょう
- ・施設入所をお考えの場合は早めに情報収集をしておきましょう
- ・医師やケアマネジャーなどと相談し、終末期のケアについて確認しておきましょう



【本人・家族を支援する主な社会資源やサービス】

相 談

かかりつけ医
もの忘れ検診▶5ページ
認知症疾患医療センター
いきいき支援センター
ケアマネジャー

参加してみよう

家族教室、家族サロン
もの忘れ相談
認知症カフェ
高齢者・共生型サロン
介護予防教室

介護保険サービス

訪問介護（ホームヘルプ）
通所介護（デイサービス）
訪問看護
福祉用具、住宅改修
ショートステイ
小規模多機能型居宅介護
施設入所（グループホーム、
特別養護老人ホームなど）

施設やデイサービスで ボランティア

ボランティア活動が
生きがい



本人の生きがいを
家族が支える
底抜けに明るい笑顔は
今も健在

やることやって
家族と食事に行く
のが楽しみ

▶続きは 6 ページで

見守り

民生委員、認知症サポーター

神田先生より
ひとこと



『一緒に生きがい探し』

介護を受けていても、人のためにできることはあり、生きがいになることを教えていただきました。生きがいがあることは、生活の自立度合いの維持にもつながります。支えとなる家族の健康維持も疎かにならないようにしましょう。

利用できる制度

もの忘れ検診



受診する年度に65才以上になる市民が、市内の協力医療機関で年度に1回無料で受けられる。問診による認知機能検査で精密検査が必要と判定された際は、費用助成制度が利用できる。
■名古屋おしえてダイヤル TEL 953-7584



はいかい高齢者 おかえり支援事業



認知症の人のひとり歩きによる事故を防止するため、地域の人との協力を得て早期に発見する取り組み。



はいかい高齢者 搜索システム事業



認知症の人が行方不明になったとき、GPSを利用して居場所を搜索できるシステム。登録事業者のGPS機器に対し初期費用や月額利用料を助成。



なごや認知症の人 おでかけ あんしん保険事業



認知症の人が事故を起こしたときに備える賠償補償制度。認知症の診断を受けている名古屋市民は無料（診断書料は自己負担）で加入することができる。

補償される事故の例

- ・アパートの水道の蛇口を閉め忘れ、下の階の部屋を水浸しにして家財を損壊してしまった
- ・店頭の商品を誤って落とし、壊してしまった
- ・線路や踏切に誤って立ち入り、列車の運行を遅延させてしまった



↑ 上記3つの事業につきましては、お住まいの学区を担当するいきいき支援センター（裏表紙）までお問い合わせください。

日常的な金銭管理 の支援・権利擁護

（日常生活
自立支援事業）



知的障害者・精神障害者・認知症高齢者で、日常生活に必要な預貯金の出し入れに不安がある人、財産を安全に保管することが難しい人が利用できる。

■名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター南部事務所
TEL 678-3030 FAX 678-3051

成年後見制度



認知症や障害などにより、判断能力が十分ではない人の権利や財産を守り、本人の意思を尊重した生活ができるよう支援する制度。後見人は医療や介護に関する契約、預貯金の管理、遺産分割協議、不動産売買等を支援する。

■名古屋市成年後見あんしんセンター
TEL 856-3939 FAX 919-7585

認知症とともに自分らしく暮らす

「ぼーっとしてたら時間がもったいない」が口癖



好きな曲名は思い出せないけど歌詞を見れば自然とメロディーが頭に浮かぶ

「好きなことを続けてほしい」と娘さんが優しく手をつないで送迎

難しいこと考えないで自分が楽しんだらいい



施設を飛び出して地域の歌声サークルに参加月1回若い人に交じって美声を響かせる

玄関前では夫が植え替えた色とりどりのビオラがお出迎え



几帳面な父とおおらかな母ぎくしゃくすることがあっても趣味の仲間と交流することでいい距離感を保っている



「おかげでちゃんと野菜がとれるんですよ」職員にも頼りにされている



「外をやるのは俺しかおらんから…」と責任感が強い

畑みたいに自然のまんまできているのがいい

若い頃農家の手伝いをしていた経験ありデイサービスで野菜や花を育てている

介護は期間が決まってない初めは頑張りすぎてしまったけど今は趣味を楽しむ時間も大切にしている



家事は夫が担当

家事は苦手になったけど長年培った特技を活かして南区のデイサービスでボランティア

2人とも前向きで花が大好き

買い物中にきれいな花をみつけたらお父さんに相談する

あなたの身近な相談窓口

いきいき支援センター（高齢者の総合相談窓口）

認知症のことはもちろん、介護のことや生活のことなど何でもご相談ください！

●北部いきいき支援センター

桜台一丁目1-25 桜ビル1階 TEL 811-9377 FAX 811-9387

【担当小学校区：桜・春日野・菊住・呼続・大磯】

●北部いきいき支援センター分室

明治二丁目32-14 氷室AKマンション1階 TEL 698-7370 FAX 698-7380

【担当小学校区：伝馬・豊田・道德・明治】



●南部いきいき支援センター

前浜通三丁目10番地 南区役所庁舎4階

TEL 819-5050 FAX 819-1123

【担当小学校区：笠寺・柴田・大生・宝・千鳥・白水・宝南・星崎・笠東】

区役所・保健センター

●福祉課 前浜通三丁目10番地 TEL 823-9413 FAX 811-6366

●保健予防課 東又兵衛町5-1-1 TEL 614-2813 FAX 614-2818

認知症疾患医療センター

認知症疾患医療センターは、認知症に関する医療相談や認知症の詳しい診断、症状が悪化した場合の対応などを行う認知症の専門医療機関です。

●あいせい紀年病院 曾池町4-28 TEL 821-7703 FAX 821-7646

名古屋市認知症コールセンター

認知症のことでお悩みの方や気になることがある方は、お気軽にお電話ください！

介護経験者や社会福祉士などの専門職が対応します。

TEL 734-7089（平日:10時～16時 火曜のみ:14時～20時）

愛知県認知症希望大使のご紹介

愛知県認知症希望大使とは・・・

認知症の正しい理解を広めるため、
2021年7月に、愛知県が2名の認知症の方
ご本人に委嘱したものです。



PR動画はこちらから視聴できます

愛知県認知症希望大使 動画

